

施策	37 効果的・効率的な行政運営の推進		
事業名	広域行政推進事業	担当課	政策企画課

事業の概要

目標対象者概要	効果的・効率的な行政運営及び地域の活性化を図り、複雑多様化する行政ニーズや地方分権における基礎自治体への権限移譲に的確かつ効率的に対応するため、広域で事務を実施することが効果的・効果的な事務について、積極的に広域連携を推進する。
---------	--

指標の推移

事業の指標		単位	H28	H29	H30	H31	H32
1	「行政改革への取り組み」に関する市民満足度	%	予	4.88	4.90		
			実	4.10			
2	河内長野市・橋本市・五條市 広域連携事業の実施数(年間)	件	予	4	5		
			実	5			
3	南河内広域共同処理事務数 (年間・公平委共同設置含む)	件	予	50	50		
			実	50			

事業の評価

指標の状況	市民満足度が減少していることから、更なる取組みの強化が課題となっている。 河内長野市・橋本市・五條市 広域連携事業の実施数(年間)については、これまでの広域連携に加え、地方創生を進めるための取組みを検討した。 南河内広域共同処理事務数(年間・公平委共同設置含む)については、新たな大阪府からの権限移譲事務の共同処理に対応した。
総合評価	南河内6市町村(河内長野市・富田林市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村)で実施している職員の共同設置及び内部組織の共同設置により、大阪府からの権限移譲事務を中心に広域事務を行うと共に、構成団体による「南河内広域連携研究会」において、広域連携の研究や、連携に向けた調整を進めた。 また、河内長野市、橋本市、五條市で構成する広域連携協議会において、地域の交流と広域行政の推進に取り組んだ。
今後の方向性	拡充 橋本市、五條市との広域連携にあつては、三市がそれぞれの特色を活かした新たな連携の創出に取り組む。 また、南河内広域共同処理事業にあつては、これまでの広域連携の効果を検証するとともに、更なる広域連携の検討を進める。

事業費(決算額)・財源

		H28当初予算	H28決算	H27決算	増減
事業費(決算額) (千円)		621	571	202	369
財源内訳	一般財源 (千円)		571	202	369
	国府支出金 (千円)		0	0	0
	地方債 (千円)		0	0	0
	その他特定財源 (千円)		0	0	0